

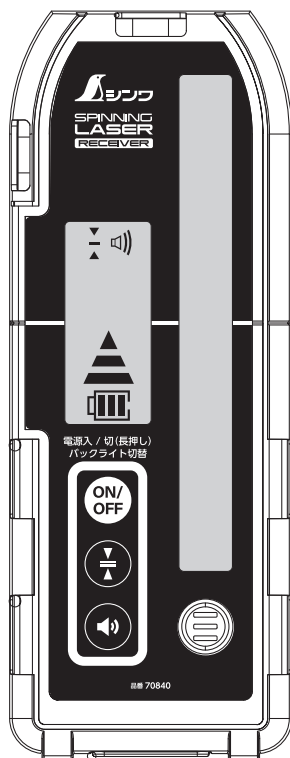
品番 70840

受光器 スピニングレーザー H-3・HV-3用ホルダー付

はじめに

シンワ「受光器 スピニングレーザー H-3・HV-3用ホルダー付」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をお使いいただく前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

製品梱包に貼付されている「保証規定（無償修理および盗難・火災補償）」をよくお読みの上、「保証書・ユーザー登録シート」にお買い上げ店名の記入があることを確認し、必要事項を記入して、シンワサービスセンターへFAXするかコピーを郵送してください。「保証規定（無償修理および盗難・火災補償）」と「保証書・ユーザー登録シート（お客様（控）」は大切に保管してください。ご不明な点がございましたら、シンワサービスセンターまでお問い合わせください。



■修理およびメンテナンス

シンワ「受光器 スピニングレーザー H-3・HV-3用ホルダー付」は精密機器です。精度維持および末永くご使用いただくために、シンワサービスセンター宛に年1回の定期点検（有料）をご依頼くださることをおすすめします。

Shinwa Service System 【シンワサービスシステム】

保証書・ユーザー登録シートで事前にユーザー登録（無料）をしていただきますと、メンテナンスご依頼の時に迅速に対応できます。短納期によるメンテナンスサービス体制で原則として4営業日以内に弊社から発送いたします。

また、ご購入日から1年間は、万一盗難や火災に遭っても5,000円※の自己負担で新品をお届けします。

※ユーザー登録をしていただいた製品1点の価格です。スピニングレーザーと受光器の場合は10,000円となります。



⚠ 修理や検査は保証書・ユーザー登録シートをご用意の上、お問い合わせください。

⚠ 受光器とスピニングレーザーは一緒に送付してください。

下記のお電話かFAXまたはお問い合わせフォームより受け付けております。

レーザー・光学機器専用お問い合わせ先

〒959-1276 新潟県燕市小池3485 シンワサービスセンター

TEL 0120-305143 **FAX 0120-305144**

受付時間 AM8:30~PM5:00 土日祝日除く

お問い合わせ
フォーム
(Web申し込み)

<https://www.shinwasokutei.co.jp/support-top/laser/>



QRコードを読み取り「メールでのお問い合わせ」よりお問い合わせください。お急ぎの際は、お手数ですがお電話にてお問い合わせください。

レーザー・光学機器の部品保有期間は廃番後3年間となります。それ以降は在庫がなくなり次第、もしくは廃番後5年経過したものから提供終了とさせていただきますのでご了承ください。

△ 注 意

- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品はシンワのスピニングレーザー専用です。それ以外には使用できません。
- 本製品の取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
- 受光距離範囲外または、スピニングレーザーのバッテリーが消耗している場合は受光器が誤作動を起こす恐れがあります。
- 受光窓が汚れていると誤作動を起こす恐れがあります。柔らかい布などで汚れをきれいに拭き取ってから使用してください。
- 落下などによる強い衝撃や振動を与えないでください。不具合の原因となります。
- 受光する際にレーザーを直接のぞかないでください。レーザーが目に入ると視力低下・失明を起こす恐れがあります。
- 横ラインに対しては受光器の本体を立てて、縦ラインに対しては本体を横にして使用してください。それ以外では正確な位置が出ません。
- 本体の垂直または水平が出ていない状態でケガキを行なうと、正確な位置が出ないので注意してください。
- 次の場合、レーザーの基準位置を正しく検知できないことがあります。
 - 直射日光や強い照明の下での使用
 - 窓ガラスや鏡など、高反射面の近くでの使用
 - 蛍光灯などの電磁波を発生する機器の近くでの使用
 - 受光窓が汚れたり濡れたりしたままでの使用
 - 受光器とスピニングレーザーの距離が2m以内の使用
 - スピニングレーザーが傾いた状態(±5°以上)でバッテリー残量警告ランプが点灯時
- 長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光の当たる場所や高温(40℃以上)になる場所
 - 磁気を帯びた場所
 - 振動の多い場所
 - 子供の手の届く場所
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

■ 用途

- 明るい現場や離れた距離でレーザーポイントが見えにくい場所での墨出しに。

■ 特長

- 通常時は狭いモードに、振動のある現場では広いモードに、切り替えができます。
- 中心より上の場合と、中心より下の場合でブザー音の鳴り方が違うので、音を聞けばレーザーポイントの位置が分かります。
- レッドレーザー、グリーンレーザーどちらにも使用できます。
- 液晶表示が表と裏にあるので、どちらでも確認できます。
- 天面にマグネットが付いているので、柱などに取り付けられます。
- 防塵・防水性能IP66で粉塵や水の飛沫による故障の心配がありません。
- 付属のホルダーを使用すると、スタッフなどに取り付けられます。

■ 仕様

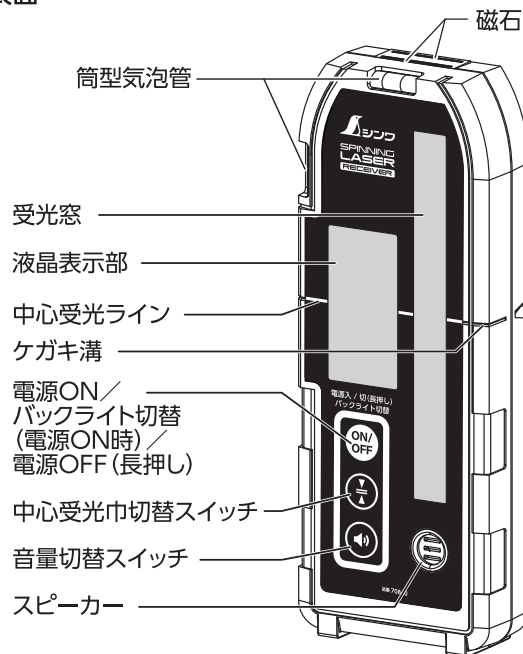
受光距離	2～400m
中心受光巾※1	狭いモード:中心受光ラインから±1mm以内 広いモード:中心受光ラインから±3mm以内
音 量	3段切替 消音／音量(小)／音量(大)
表 示	液晶表示(表と裏)
オートパワーオフ	無操作・無受光状態で約7分後
電 源	単3アルカリ乾電池 4本 (付属の電池はモニター用の為、寿命が短い場合があります。)
連続使用可能時間	約48時間
防塵・防水性能	IP66※2
本体サイズ	192×72×30mm
製品質量(電池含)	230g
付属品	ホルダー、単3アルカリ乾電池 4本

※1 ご使用になる作業環境や測定位置により異なります。

※2 防塵性能:塵埃が侵入しません。防水性能:いかなる方向からの強力なジェット噴流水によっても有害な影響を受けません。

■各部の名称

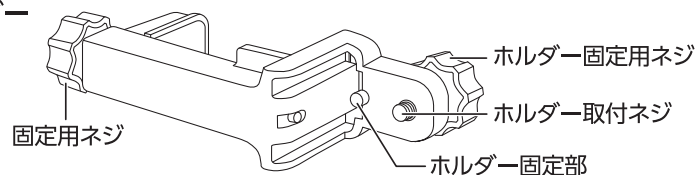
●表面



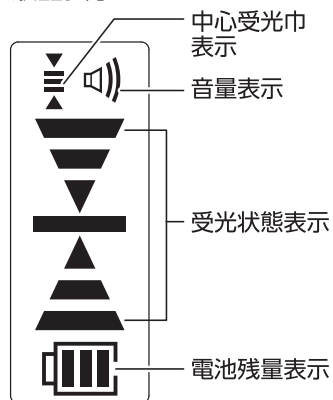
●裏面



●ホルダー



●液晶表示



●受光状態表示

表示	ブザー音	意味
▽	ピーピーピー	受光器を下げる
—	ピー	レーザーと一致
▲	ピピピピピ	受光器を上げる

●音量表示

表示	音量	音量切替／単位切替（長押し）スイッチを押すごとに音量小→大→消音に切り替えられます（電源を入れた時は音量小の状態になっています）。
🔊	消音	
🔊	音量 小	
🔊	音量 大	

●中心受光巾表示

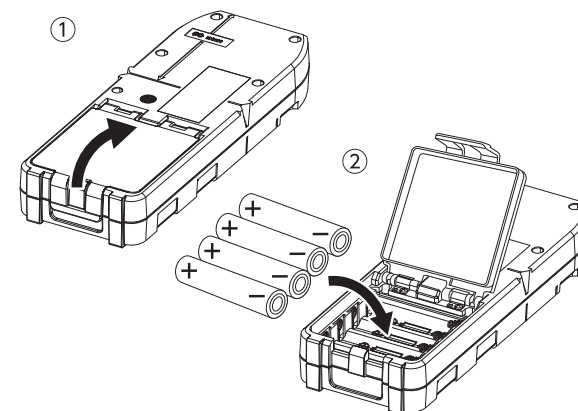
表示	意味
▼	狭いモード
▲	広いモード

■ご使用の前に

- ① 受光器の表と裏の液晶保護シールを剥がします。
- ② 本体裏面の電池フタを開け、電池を入れてください（■電池交換方法を参照）。

■電池交換方法

- ① 電池フタのフックをマイナスドライバーなどで持ち上げて電池フタを開けてください。
- ② 単3アルカリ乾電池4本を電池ケースの底に表示してあるプラス（+）、マイナス（-）の向きに合わせて正しくセットしてください。
- ③ 電池フタをしっかりと締めてください。



■使用方法

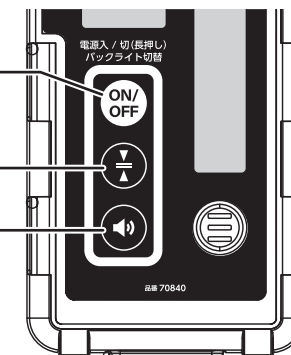
受光器を使用する時はスピニングレーザーと受光器の間に障害物がないことを確認してください。受光器の受光距離は最大で400mです。また、レーザーの回転速度を600rpmに設定してください。

- ① 電源ONスイッチを押してください。ブザーが鳴って電源が入ります。
- ② 中心受光巾切替スイッチで狭いモードか広いモードを選択してください。液晶表示部に中心受光巾が表示されます。
- ③ 音量切替スイッチでブザーの音量を必要に応じて切替えてください。ブザーの音量は小→大→消音の3段階の切り替えができます（電源を入れた時は音量 小の状態になっています）。
- ④ 受光器の受光窓をレーザーポイントに向けて液晶の表示とブザー音に従って受光器を動かしてください。
- ⑤ 無操作、無受光状態が約7分間続くと自動的に電源が切れます。

電源ON／
バックライト切替（電源ON時）／
電源OFF（長押し）

中心受光巾切替スイッチ

音量切替スイッチ



●横ラインを見る場合

- ①受光窓を立てた状態でスピニングレーザーに向けて、レーザーポイントが照射されていると思われる高さで垂直に上下させます(筒型気泡管で垂直を確認しながら作業してください)。
- ②受光窓でレーザーポイントを受光すると、液晶表示で受光状態を表示し、ブザー入の時はブザー音が鳴ります。
- ③ゆっくりと受光器を上下に動かします。レーザーポイントが中心受光ラインに重なると、液晶表示で受光状態がレーザーと一致していることを表示し、ブザー入の時は連続ブザー音が鳴ります。

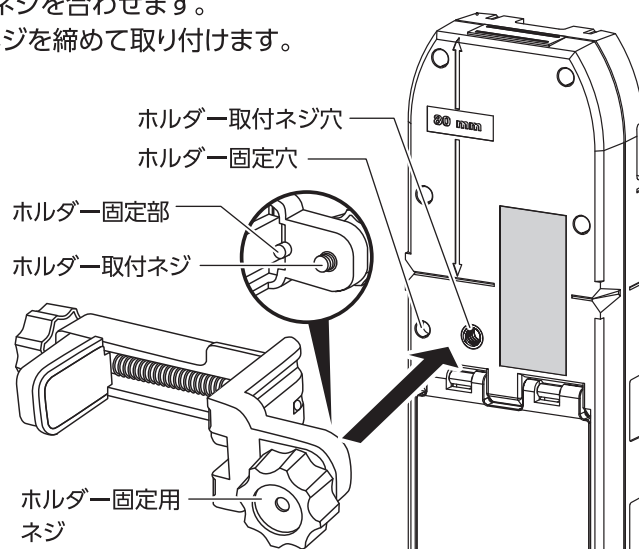
筒型気泡管  黒い線の中心に気泡が入るようにしてください。

●縦ラインを見る場合

- ①受光窓を横にした状態でスピニングレーザーに向けて、レーザーポイントが照射されていると思われる位置で水平に動かします(筒型気泡管で水平を確認しながら作業してください)。
- ②受光窓でレーザーポイントを受光すると、液晶表示で受光状態を表示し、ブザー入の時はブザー音が鳴ります。
- ③ゆっくりと受光器を左右に動かします。レーザーポイントが中心受光ラインに重なると、液晶表示で受光状態がレーザーと一致していることを表示し、ブザー入の時は連続ブザー音が鳴ります。

■ホルダーの取り付け方

- ①受光器裏面のホルダー固定穴、ホルダー取付ネジ穴にホルダーのホルダー固定部、ホルダー取付ネジを合わせます。
- ②ホルダー固定用ネジを締めて取り付けます。



■故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記の表を確認してください。下記の方法でも解決できない場合は保証書・ユーザー登録シートに記載の「保証規定(無償修理および盗難・火災補償)」を確認の上、シンワサービスセンター宛に連絡してください。

トラブル状況	確認事項
電源が入らない	●電池はあるか? →新しい電池を入れてください。 ●電池の入れ方は正しいか? →+-を間違えていないか確認してください。
受光の反応をしない	●電池はあるか? →新しい電池を入れてください。 ●スピニングレーザーの電源が入っているか? →電源が入っているか確認してください。 ●レーザーの回転速度は正しいか? →回転速度を600rpmに設定してください。
レーザーのいないところで反応する	●受光窓が汚れていないか? →受光器の受光窓を柔らかい布などできれいに拭いてください。 ●他メーカーのレーザー墨出し器を使っていないか? →シンワのスピニングレーザーを使用してください。 ●周囲に窓ガラスや金属などの反射物はないか? →反射物を移動させるか、布などで覆い隠してから使用してください。 ●スピニングレーザーとの距離が近くないか? →2m以上離して使用してください。 ●蛍光灯下で使用していないか? →蛍光灯に反応することがあるので使用しないでください。